

全身症状とステロイド使用後に手掌・口角症状のみとなった小児アトピーの経過 (12 歳)

症例 ID：001-12-KH3 | 記録日：2016 年 4 月 26 日

1. 診断・治療前経過

約 3 年前、顔を含む全身に湿疹が出て、近くの医療機関でステロイドの内服と外用治療を受けました。症状ははっきりとは落ち着かず、両親が継続使用に不安を感じました。

母親の受診に合わせて松本医院で診察を受け、治療を開始されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	全身症状に対してステロイドの内服と外用を行いました。
製品名	不明です。
強度	不明です。
使用期間	約 3 年前の発症後から松本医院受診までです。
中止時期	松本医院受診時に中止しました。
来院前／後	来院前に使用歴があります。来院後の使用は不明です。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
約 3 年前	発症	顔を含む全身に湿疹が出ました。
来院前	ステロイド使用	内服と外用治療を受けましたが、症状がはっきりとは落ち着きませんでした。
その後	治療開始	母親の受診に合わせて松本医院で治療を開始しました。
治療初期	一時的悪化	全身へ症状が強く広がる時期がありました。
記録時点	経過中	手掌と口角に症状が残り、鼻水もありましたが、全身症状は減り、日常生活を送っていました。

4. ピーク時期

ピークは、治療開始初期に全身へ症状が強く広がった時期です。具体的な期間は不明です。

5. 困りごと

- 顔を含む全身に湿疹が出て、ステロイドの内服と外用を続けることへの不安がありました。
- 治療初期に全身へ症状が強く広がりました。
- 記録時点でも手掌、口角、鼻症状が残っていました。

6. 経過のまとめ

治療初期には全身へ症状が強く広がりましたが、記録時点では手掌と口角の症状、鼻水が残る程度となり、全身症状は減っていました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。